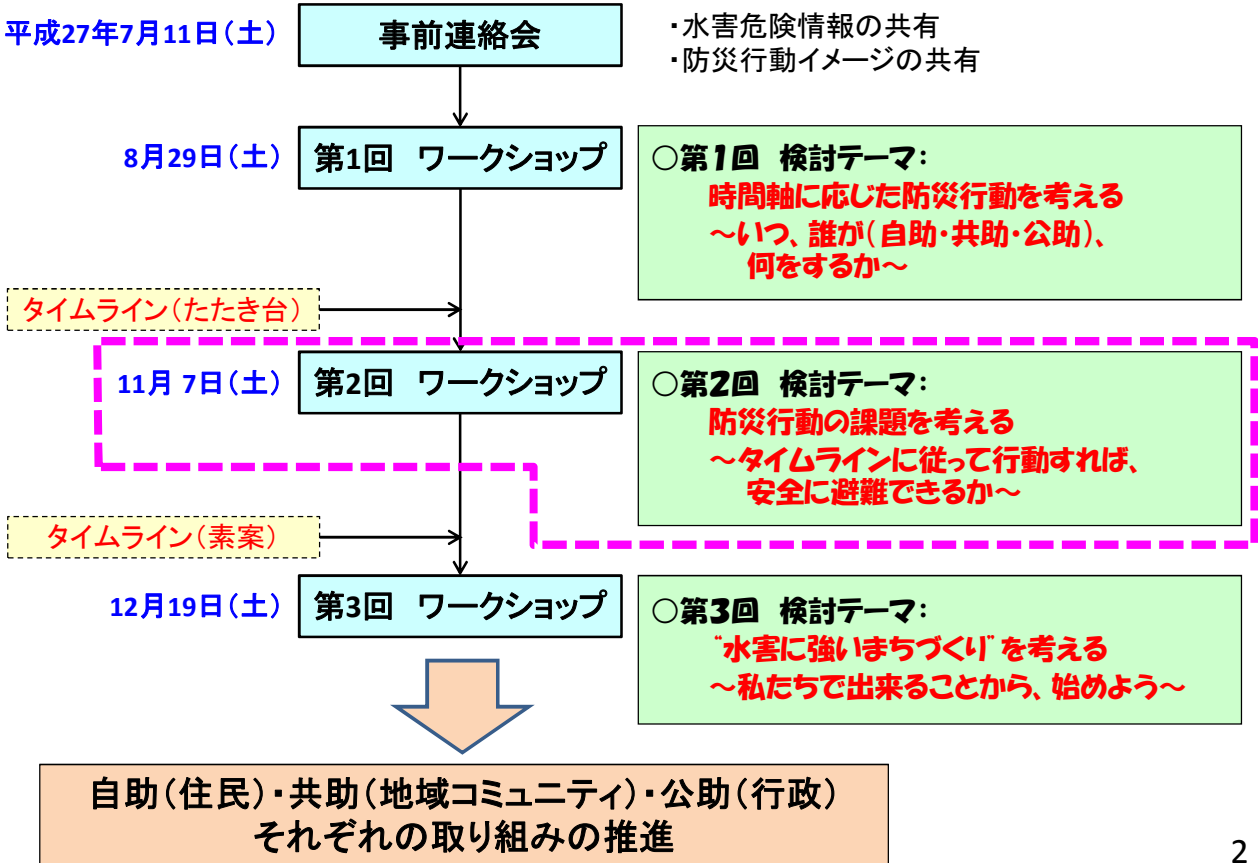


情報共有資料

目次	
1. 第2回ワークショップのふり返り.....	2
2. 自助タイムラインの検討結果.....	6
3. 共助タイムラインの検討結果.....	9
4. タイムラインの良いこと・課題.....	10

平成27年12月19日

第2回ワークショップのふり返り



第2回ワークショップ検討の内容

＜検討テーマ＞：“命を守る”ための避難行動
～タイムラインに従って行動すれば、安全に避難できるか～

“今のまま”では、死者が出る

“命を守る”ための避難行動が必要

私たちのタイムライン(防災行動計画)を考える

【検討-1】

①自分や家族のタイムラインを考えてみましょう
何をきっかけに、どんな状況になれば、避難しますか？

【検討-2】

②地域の災害特性を踏まえて、地域コミュニティのタイムラインを考えてみましょう
何を基準・指標として、避難行動の判断を行いますか？

【ふり返り】

タイムラインの検討をふり返る

①“私たちのタイムライン”を実行することで、“良いこと”は何ですか？
②“私たちのタイムライン”を実行するための“課題”は何ですか？

3

第2回ワークショップ検討結果のまとめ方

第1回ワークショップ 住民タイムライン(たたき台) P. 5

【自助タイムライン】

避難行動の判断
(避難のきっかけ・タイミング)

P. 6

参加住民(28名)の
「自助タイムライン」まとめ

P. 7

【共助タイムライン】

避難行動の判断基準・指標

P. 8

各テーブルの
「共助タイムライン」まとめ

P. 9

住民タイムライン(素案)

資料-2
P. 19

4

自助タイムラインにおける「避難のきっかけ・タイミング」

ステーション	危険度レベル (土器川)	時間	危険情報					災害情報			丸亀市				ニュース情報 (災害・交通)	避難のきっかけ・タイミング		
			台風	注意報・警報	洪水予報	水防警報	土砂災害	河川氾濫	内水氾濫	土砂災害	避難勧告等の発令			避難勧告等の発令		危険情報	災害情報	避難情報
											洪水 (土器川)	内水氾濫	土砂災害					
レベル5	危険度レベル (土器川)	2日前	上陸の可能性												・猛烈な台風が上陸の予想 ・沖縄、九州、四国へ接近の予想 ・四国に上陸の予想			
		-24h			強い雨 (どしゃ降り) ・3時間雨量60mm										・沖縄が暴風域に入る	・近隣と相談(大雨の状況)		
		-12h	九州に接近		大雨洪水注意報 (丸亀市)		特報・準備								・九州南部で大規模な浸水被害と土砂災害が発生			
		-6h	四国に接近		激しい雨 (バケツをひっくり返したような雨) ・3時間雨量80mm		・道路側溝が氾濫 ・低平地の家屋が浸水								・南海フェリー 運休 ・JR土讃線(高知方面) 運休			
		-5h			大雨洪水警報 (丸亀市)		・内水被害発生 (床下浸水)								・JR本四備讃線 運休 ・瀬戸中央自動車道 通行止	・大雨洪水警報	・大雨で足元悪くなる前 ・道路の浸水 ・床下浸水発生	
レベル4	危険度レベル (土器川)	-4h					土砂災害警戒情報 (丸亀市)							・JR土讃線(香川方面) 運休 ・JR予讃線(香川方面) 運休 ・高松平電鉄 運休			・避難勧告、避難のサイレン ・防災無線 ・自治会の判断 ・土砂災害警戒情報	
		-3h	四国に上陸		注意2		・安達川流入水路が氾濫 ・幹線道路(市道土器橋)が冠水								・高知で大規模な浸水被害と土砂災害が発生	・氾濫注意情報 ・河川氾濫水時の残り階段数	・ため池堤防や水路の状態 ・床上浸水発生	・避難勧告(床上浸水発生)
		-2h			警戒3										・氾濫警戒情報 ・土器川(祓川橋)水位		・市の広報	
レベル3	危険度レベル (土器川)	-1h	香川県に最接近		危険3										・大雨特別警報 ・氾濫危険情報	・土砂災害発生 ・周辺の浸水状況	・避難指示	
		0h			危険5													

注) 避難が必要な状況が夜間・早朝と予測される場合は、暗くなるまでに避難準備情報を発令(避難勧告についても同様の判断あり)

早めに避難準備情報を発令(夕方までに)

・安全な避難のため、早めに「避難のタイミング」を設定
・「避難のきっかけ」とする「避難の目安(判断基準・指標)」は、大雨洪水警報、床下浸水発生、道路冠水など

共助タイムラインにおける「避難行動の判断基準・指標」

ステージ	危険度レベル (土器川)	時間	危険情報					災害情報			丸亀市				ニュース情報 (災害・交通)	避難行動の判断基準・指標																										
			台風	注意報・警報	洪水予報	水防警報	土砂災害	河川氾濫	内水氾濫	土砂災害	避難勧告等の発令			避難勧告等の発令		危険情報	災害情報	避難情報																								
										洪水 (土器川)	内水氾濫	土砂災害																														
レベル1	レベ ル1	2日前	上陸の可能性												・猛烈な台風が上陸の予想 ・沖縄、九州、四国へ接近の予想	共助タイムライン検討時のテーブル分け (対象地区の設定) <table border="1"> <thead> <tr> <th>テーブル</th> <th>地区</th> <th>地形特性</th> <th>災害特性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>土器川の堤防近くの地区</td> <td>・土器川の川沿い ・高い堤防</td> <td>・堤防決壊時は長時間の濁流 ・家の流出 ・死者、孤立者</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>浸水深 3m以上の地区</td> <td>・低平地 ・安達川流入水路</td> <td>・内水被害 (床上) ・堤防決壊時は2階まで浸水 ・死者、孤立者</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>土砂災害の危険性がある地区</td> <td>・青ノ山の周辺 ・山の斜面</td> <td>・土砂災害 ・家の崩壊 ・死者、孤立者</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>その他の浸水深 3m未満の地区</td> <td>・土器川と青ノ山の中間 ・地形勾配が急</td> <td>・内水被害 (床下) ・堤防決壊時は1階まで浸水 ・孤立者</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>海に近い事業所が集積する地区</td> <td>・海に近い ・低平地より地盤が高い</td> <td>・堤防決壊時は1階まで浸水 ・孤立者</td> </tr> </tbody> </table>			テーブル	地区	地形特性	災害特性	1	土器川の堤防近くの地区	・土器川の川沿い ・高い堤防	・堤防決壊時は長時間の濁流 ・家の流出 ・死者、孤立者	2	浸水深 3m以上の地区	・低平地 ・安達川流入水路	・内水被害 (床上) ・堤防決壊時は2階まで浸水 ・死者、孤立者	3	土砂災害の危険性がある地区	・青ノ山の周辺 ・山の斜面	・土砂災害 ・家の崩壊 ・死者、孤立者	4	その他の浸水深 3m未満の地区	・土器川と青ノ山の中間 ・地形勾配が急	・内水被害 (床下) ・堤防決壊時は1階まで浸水 ・孤立者	5	海に近い事業所が集積する地区	・海に近い ・低平地より地盤が高い	・堤防決壊時は1階まで浸水 ・孤立者
		テーブル	地区	地形特性	災害特性																																					
		1	土器川の堤防近くの地区	・土器川の川沿い ・高い堤防	・堤防決壊時は長時間の濁流 ・家の流出 ・死者、孤立者																																					
		2	浸水深 3m以上の地区	・低平地 ・安達川流入水路	・内水被害 (床上) ・堤防決壊時は2階まで浸水 ・死者、孤立者																																					
		3	土砂災害の危険性がある地区	・青ノ山の周辺 ・山の斜面	・土砂災害 ・家の崩壊 ・死者、孤立者																																					
4	その他の浸水深 3m未満の地区	・土器川と青ノ山の中間 ・地形勾配が急	・内水被害 (床下) ・堤防決壊時は1階まで浸水 ・孤立者																																							
5	海に近い事業所が集積する地区	・海に近い ・低平地より地盤が高い	・堤防決壊時は1階まで浸水 ・孤立者																																							
-24h		強い雨 (どしゃ降り) ・3時間雨量60mm												・四国に上陸の予想																												
-12h	九州に接近		大雨洪水注意報 (丸亀市)		特種準備									・沖繩が暴風域に入る																												
-6h	四国に接近		激しい雨 (バケツをひっくり返したような雨) ・3時間雨量80mm			土砂災害警戒情報 (丸亀市)								・九州南部で大規模な浸水被害と土砂災害が発生																												
-5h			大雨洪水警報 (丸亀市)			土砂災害警戒情報 (丸亀市)								・南海フェリー運休 ・JR土讃線 (高知方面) 運休																												
レベル2	レベ ル2	-4h																																								
		-3h																																								
		-2h																																								
		-1h	香川県に最接近		大雨特別警報 (丸亀市)																																					
レベル3	レベ ル3	0h																																								
レベル4	レベ ル4																																									
レベル5	レベ ル5																																									

注) 避難が必要な状況が夜間・早朝と予測される場合は、暗くなるまでに避難準備情報を発令 (避難勧告についても同様の判断あり)

早めに避難準備情報を発令 (夕方までに)

・災害時要配慮者を対象とした「避難の目安 (判断基準・指標)」は、避難準備情報

・健常者を対象とした「避難の目安 (判断基準・指標)」は、大雨洪水警報、内水被害発生など

・避難準備情報 (テーブル1)
注) 災害時要配慮者を対象に判断

・大雨洪水警報 (テーブル2、テーブル4)

・用水路の逆流 (テーブル2)
・内水被害発生 (テーブル5)

・土砂災害警戒情報 (テーブル3)

・避難勧告 (テーブル2)

・氾濫危険水位 (テーブル5)
注) 低平地より地盤が高いことから判断

第2回ワークショップ住民意見(タイムラインの良いこと)

項目(できること)	自助	共助
避難行動の判断 (避難の目安)	<ul style="list-style-type: none"> ・災害を想定して事前に行動がとれる ・河川水位の上昇が思っていたより早い事がわかった ・行動の判断基準が分かり安く、明確になった 	
早めの避難	<ul style="list-style-type: none"> ・早めの避難をすれば安心 ・早く避難できる ・自分の思っている避難のタイミングでは、遅すぎる事が分かった(小さい子供がいるため) ・初動で迷わない 	
安全な避難先の選択	<ul style="list-style-type: none"> ・自宅が割と安全な場所である ・水害危険地域に自宅があるが、周辺に高い建物が多くある ・避難するのに高いビルがあり、時間がかからないことがわかった 	
時間軸を考えた準備・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・防災行動にもいくつかあり、時間関係で考えておく必要がある ・いつ、何をしなければいけないかが明確になった 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難の計画性 ・行動の確認ができる ・時間軸で準備・行動が必要である
災害時要配慮者への対応	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の命・家族が大切なので、要介護者を事前に助けることが必要 	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者が安心できる
家族や地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・家族と共有できる 	<ul style="list-style-type: none"> ・共通認識として役立つ ・自分が気付かない所の理解 ・常に近所が仲よくし、声をかけ合う
事業所BCPによる対応		<ul style="list-style-type: none"> ・事業所のため、BCPで対応

第2回ワークショップ住民意見(タイムラインの課題)

テーマ	対策項目	自助	共助	公助
情報	①複数の情報収集手段の活用	<ul style="list-style-type: none"> 防災情報メールが頻発(見なくなる) 正確な情報収集が必要 災害は複数、リスクの高い災害に対応 	<ul style="list-style-type: none"> 個々の行政情報収集チャンネル確保 	<ul style="list-style-type: none"> 丸亀市防災ラジオがない 多様な情報伝達手段の確立 複数災害で複雑になる
	②避難の目安(避難のきっかけ・タイミング)	<ul style="list-style-type: none"> 避難指示が出るのを待つ 避難のタイミングが難しい 自分の避難のタイミングが少し遅い 	<ul style="list-style-type: none"> 内水被害発生の確認方法(特に夜間) これくらいの雨が降ったら危険という判断ができるように勉強 「火の見やぐら」で災害情報発信 	<ul style="list-style-type: none"> 土器川の水位、映像、CCTVを見て判断したい 土器川の危険箇所がわからない
	③避難先や避難方法の判断	<ul style="list-style-type: none"> 川沿いの避難所に移動したくない 	<ul style="list-style-type: none"> 水害、土砂災害等で避難所が違う(避難所が違うと移動ができないかもしれない) 避難所の確認(自治会毎) 	<ul style="list-style-type: none"> どこへ逃げるかアナウンスしてほしい 中讃保健所と丸亀病院は避難場所にできるようにしておく 避難場所は適切に選定する(場所によっては不適な所がないか)
	④避難勧告等の周知(広報活動、防災訓練、避難訓練等)	<ul style="list-style-type: none"> 今年の避難勧告で逃げなかった 		<ul style="list-style-type: none"> サイレンが聞こえない 防災行政無線の放送が聞き取りにくい(特に風が強い場合) 緊急避難メールが伝わりやすい 避難指示の行政力を発揮してほしい 早めの避難勧告等 避難指示ではなく、避難命令の方が良い

注) 緑色文字: 第1回ワークショップ意見 黒色文字(下線): 第2回ワークショップ意見

11

第2回ワークショップ住民意見(タイムラインの課題)

テーマ	対策項目	自助	共助	公助
連携	⑤連絡体制の確保(自主防災組織の活性化、地域と事業所との連携)	<ul style="list-style-type: none"> 近所付き合いが大切 	<ul style="list-style-type: none"> 平常時から付き合いのない人への連絡は困難 普段から近所の方々と防災の話をしていきたい 地域コミュニティや自治会が有事の時は体制を作り、集結する 自治会の連絡網・連絡体制の整備 自治会内の役割分担の周知・確認 自主防災組織がまだまだ成立していない 自主防災組織の役割分担を共有 丸亀市と地域コミュニティの連携で、あいまいな部分がある 情報連絡網の体制が整備されていない 企業間の連携の有無が影響する 企業主の考え方の整合が必要 多種多様な事業所が集まっているため、物事の考え方の整合が難しい 	
	⑥災害時要配慮者への対応(災害時要配慮者の避難支援)		<ul style="list-style-type: none"> 災害時要配慮者を把握できていない 災害の場合に他人を助けることができるか不安 共助する方への連絡方法があまりない 	
	⑦避難行動の支援(防災計画や避難計画、事業所BCPの作成)		<ul style="list-style-type: none"> 防災計画や避難計画が必要 会社対応には、BCPが必要 BCPに水害も検討しておく 域内企業への周知方法 	
その他(実効)	⑧避難の事前準備	<ul style="list-style-type: none"> 普段の準備(情報etc.) 個人個人の準備 		<ul style="list-style-type: none"> 土のうの準備
	⑨被害軽減のためのハード・ソフト整備	<ul style="list-style-type: none"> 被害の最小化 		
	⑩応急対策(被災者の支援)		<ul style="list-style-type: none"> 起こることは仕方ないので、事後が大事 「事後復旧」と「事前対応」 	

注) 緑色文字: 第1回ワークショップ意見 黒色文字(下線): 第2回ワークショップ意見

12